

令和6年度 事業報告

自動車の整備技術の高度化に向けた対応や、一層厳しさが増している少子高齢化の影響で後継者難や若年労働者の採用難への対応も同時に求められ、整備業界は引き続き厳しい状況にあります。

このような自動車を取り巻く環境の中、本会の主な実施事業は、概ね推移することができました。ここに県下各地区自家用自動車協会のご協力に謝意を表しますとともに、事業概況を取りまとめ報告いたします。

第1、 会議の開催

第2、

第2、交通事故防止及び運輸行政に対する協力活動

1、交通事故防止活動の推進

- (1) 安全運転コンクールの実施
- (2) 各種交通安全運動への実施協力
- (3) 交通事故防止等の広報活動

2、運輸行政に対する協力活動

- (1) 自賠責保険の加入促進活動
- (2) 自家用自動車整備管理者に関する届出の事務処理
- (3) 自家用自動車整備管理者選任前研修への協力
- (4) 各種自動車整備関連運動への実施協力
- (5) ふじのくに交通安全県民大会への参加

3、通達文書の企画立案及び通知

第3、自動車ユーザーの利益を図るための活動

1、自動車検査登録業務の適正化を図る事業

- (1) 自動車の検査登録業務の適正な処理
- (2) 自動車の検査登録申請等に必要な用紙類の斡旋

2、交通事故相談業務の推進

3、中部自動車共済協同組合との業務提携

4、静岡県自家用貨物自動車事業協同組合との業務提携

5、表彰の実施

- ①全国自家用自動車協会会長表彰
- ②中部自家用自動車協会連合会理事長表彰
- ③静岡県自家用自動車協会会長表彰

6、自家用自動車関係税制等に対する運動

第4、会員の状況

会員の異動状況は下記のとおりです。

	前期末	入会	退会	当期末
団体会員	8	0	2	6
個人会員	5	0	1	4
計	13	0	3	10
一般会員	264	0	15	249